

KIS 国際物流ニュース！ (2018年6月号)

国際物流業務に役立つ 最新情報をお届け！

国際事情、行政、システム、導入事例、多彩な情報からピックアップ



GDPR 適用開始 EU (欧州連合) の新しい個人データ保護法

欧州経済領域 (EEA) における個人データの扱いに関する新たなルール GDPR が5月25日に適用開始となりました。GDPRは「保護」と「流通」に関する規制です。個人の個人データ保護の権利を基本的人権の1つとして保護することを主眼とすること、国や企業が囲い込むことなく自由に流通させることを前提に設計されているそうです。さらに非個人データの円滑な活用のルール作りも進んでいるとのこと。非個人データとはIoTなどの産業データやビッグデータといった個人を特定しないデータです。

これについては国ごとに見ると自国で発生したデータを閉じ込めようとする国もあれば、データ移転の規制を最小限にする国もあり、大きな振れ幅と持っています。

GDPRが企業にどのような影響をもたらし、どのような対応を迫られるのが最も気になる点ですが、GDPRを意識しながら各国の動きやEUと日本のデータ移転の協議、国内ニュースで伝えられる企業間のデータ活用・データ共有の動きを考えるとそれらが繋がっているように見えてきます。

RPA 野良ロボットに注意

RPA (Robotics Process Automation) を弊社では多くの企業にご提案しておりますし、今となっては、IT企業では一般的な三文字英語となりました。さらに進んで「野良ロボット」という言葉も目にするようになりました。RPAは、導入範囲が広がれば開発するロボットの数が増えます。その結果、管理者がそれを把握できなくなり、すなわち飼い主不明の「野良ロボット」が誕生してしまいます。こうなると、自動化した作業がブラックボックス化し、保守運用ができなくなります。

ロボットの増殖は課題ですが、それよりも業務がブラックボックス化し、業務改善できなくなることのほうが問題です。

関西総合システムからのお知らせ

【大阪開催】 貿易業務システム
「K-TRADE2」 利用体験会

「システムって実際に触れないとわからない！」にお応えし、タッチ&トライを企画いたしました。

<http://www.kisnet.co.jp/event/660/>

場所 関西総合システム 本社会議室

日時 2018年7月24日(火)

- ① 10:00~11:30
- ② 13:00~14:30
- ③ 15:00~16:30
- ④ 18:00~19:30

選択制 (ひとコマ90分)